

三木ら(2000)に見るように、さく葉標本は絶滅危惧種の消長をたどるうえできわめて有用である。ただしこうした解析にはかなりの長期間、継続的に収集された標本が必要である。こうしたコレクションは公的な機関で永続的になされる必要性が高く、そうした面からも自然史系博物館のはたす役割は大きいといえよう。

文献

- 藤井伸二, 1999. 絶滅危惧植物の生育環境に関する考察. 保全生態学研究 4: 57-69.
- 藤井伸二, 2000. 大阪市今川のオニバス群落. がしゃもく通信 レッドデータブック近畿研究会ニューズレター 2: 11-14.
- 堀 勝, 1962. 大阪府植物誌. 421pp. 六月社, 大阪.
- 環境庁 [編], 2000. 改訂・日本の絶滅の恐れのある野生生物, 植物 I (維管束植物). 660pp.
- 桑島正二, 1990. 大阪府植物目録. 197pp. 近畿植物同好会.
- 三木栄二・近藤健児・岡田稔・金井弘夫・関田節子・佐竹元吉, 2000. 標本に基づく薬用植物の生育状況変遷の推定. 植物研究雑誌 75: 347-359.
- 森小夜子, 2001. 滋賀県八日市市で再発見されたハイハマボス. 滋賀の植物, 滋賀植物同好会会誌 25: 2-3.
- 村田 源, 1996. 近畿地方植物誌37. 近畿植物同好会々誌 19: 27-30.
- 大阪府, 2000. 大阪府における保護上重要な野生生物, 一大阪府レッドデータブッカー. 442pp.
- レッドデータブック近畿研究会 [編著], 1995. 近畿地方の保護上重要な植物, 一レッドデータブック近畿一. 121pp. 関西自然保護機構.
- レッドデータブック近畿研究会 [編著], 2001. 改訂・近畿地方の保護上重要な植物, 一レッドデータブック近畿2001一. 164pp. (財)平岡環境科学研究所.
- 芹沢俊介, 1995. エコロジーガイド, 人里の自然. 196pp. 保育社, 大阪.
- 瀬戸 剛 [編], 1978. 三木茂博士寄贈水草さく葉標本目録. 大阪市立自然史博物館収蔵資料目録第10集, 42pp.
- 瀬戸 剛・梅原 徹, 1993. 地域植物誌研究, 大阪府. プランタ 29: 39-43.
- 田代善太郎・堀 勝, 1938. 大阪府植物誌, 289pp+8figs. 柳原書店, 大阪.
- 梅原 徹, 2000. 地方版レッドデータブック作成の意義と課題. 関西自然保護機構会誌 22(2): 123-129.
- 鷲谷いづみ, 1997. 「植生発掘」のすすめ. 保全生態学研究 2: 2-7.

○レッドデータブック近畿研究会(編著)『改訂・近畿地方の保護上重要な植物—レッドデータブック近畿2001—』(発行 平岡環境科学研究所, 2001年8月, A4版 164頁; 頒価3,000円)

今や全国の半数以上の都府県でレッドデータブック(RDB)が出版(または編纂中)されるようになったが, そのような地方版RDBの先駆けになったのが「近畿版植物RDB」(1995)であった。標記の出版物はその改訂版である。

三重県も含めた2府5県を対象とし, 940種が保護上重要な植物として選定されている。府県ごとの植物相の特徴とその現状の充実した解説や選定種に関する分布情報の緻密さは, 植物相調査の先進地ならではの内容である。また, 絶滅危惧種が集中する, いわゆるホットスポットとして115

カ所を具体的に選んで地図上に落とした試みは全国でも初めてであろう。新たに加わった「第VI章 保全への課題」は, 「種の保全は環境を守ること」, 「放置することが保全か?—維持管理の重要性」, 「形より仕掛けを」, 「自然復元の意味を勘違いしないこと」, 「移入種対策の必要性」, 「モニタリングと順応的管理」, 他の内容で, 簡潔ながら正しい保全のあり方とは何かを問う内容になっている。

入手希望者は, 下記に申し込んで下さい。送料200円, 代金振込用紙同封で送っていただけます。
〒215-0001 川崎市麻生区細山8-8 平岡環境科学研究所 本郷様 (FAX 044-955-5476; E-mail: hongo@hiraokaken.or.jp)

(角野康郎)